

お子さまがスマートフォンを 安全に楽しく使うために!!

～ 保護者のためのガイドブック～



お子さまがスマートフォンを安全に 保護者のみなさまが知るべき、

楽しく使うために サポートの仕組みとポイント

いまや中学生の半数以上が所有しているというデータ*があるスマートフォン。
しかしスマートフォンやケータイでのインターネット利用は、
つねに保護者が子どもの利用を見守ることのできる範囲ではありません。
本冊子では子どもたちのスマートフォンやケータイ利用を豊かな成長につなげるために、
保護者に知って欲しい、サポートの仕組みとポイントをご紹介します。

※平成29年度青少年のインターネット利用環境実態調査(速報)



適切な “フィルタリング”

年齢にふさわしいサイトや
アプリだけを利用できるように、
制限を設定しなくちゃね。



▶ 詳細は4・5ページ



“コミュニケーション”の 範囲の見極め

メールやSNSで子どもが“発信する”内容は、
フィルタリングでは制限できない。
コミュニケーションを取れる範囲を決めたり、
思いやりやマナーについても
話し合わないとな。



▶ 詳細は12・13ページ

スマートフォンを
買ったなら

必ず『あんしんフィルター』の設定を!



「あんしんフィルター」は、有害なサイトへのアクセスを防ぐフィルタリングアプリです。



- 有害なサイトへのアクセスをブロックしたり、アプリの利用を制限することです。
- お子さまの年齢に応じて適切なサイトやアプリだけを利用できるよう、設定することができます。



法律*・条例によって、お子さまがスマートフォンを利用する場合、原則としてフィルタリングサービスを適用することが義務付けられています。

※「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律」

『あんしんフィルター』の仕組み

スマートフォンのフィルタリングは
3種類!



1 携帯電話会社の回線(電波)のフィルタリング

- 出会い系サイトやアダルトサイトなど、有害なサイトへのアクセスをブロックします。
- 小学生、中学生、高校生など年齢に応じて設定ができます。

2 無線LAN(Wi-Fi)のフィルタリング

- 携帯電話会社の回線(電波)以外の回線(電波)でインターネットを使用する際のフィルタリングです。
- 出会い系サイトやアダルトサイトなど、有害なサイトへのアクセスをブロックします。
- 小学生、中学生、高校生など年齢に応じて設定ができます。

3 アプリのフィルタリング

- 性的な内容や暴力的な内容など、不適切なアプリの利用をブロックします。
- 小学生、中学生、高校生など年齢に応じて設定ができます。



※本誌に記載のサービス名称、料金等の情報は2018年1月現在の情報です。
※フィルタリングの設定方法は携帯電話会社や機種により異なります。詳しい設定方法は販売店にご相談ください。



あんしんフィルター

iPhone

iPad

4Gスマートフォン

タブレット

利用料

無料

お子さまを不適切なサイトや有害アプリケーションから守り、安全にインターネットを楽しむことを手助けするフィルタリングアプリです。

年齢に応じて、段階的に制限できます



小学生モード



中学生モード



高校生モード



高校生プラスモード

強

スマートフォンを初めて使う方

スマートフォンの操作に慣れている方

サイト・アプリを適切に利用できる方

SNSなども適切に利用できる方

弱

制限対象

ゲーム

動画・音楽

SNS

出会い・アダルト

動画・音楽

SNS

出会い・アダルト

SNS

出会い・アダルト

出会い・アダルト

以下のサイトとアプリは、小学生・中学生・高校生すべてで制限されます

サイト

犯罪・暴力、アダルト、出会い系、不正アクセス技術、消費者金融、アルコール・タバコ、匿名アクセス、誹謗・中傷 など

アプリ

犯罪、アダルト、ギャンブル、出会い系、消費者金融、SNS など

※設定方法の詳細は、8・9ページをご覧ください。

利用するには？



- My SoftBank、お電話、ソフトバンクショップおよびソフトバンク取扱店にてお申し込みいただけます。
- 詳細設定は保護者のみなさまだけが見られる〈管理者ページ〉で操作します。操作はパソコン、スマートフォン、タブレットなどから行います。
- 「あんしんフィルター」の解除はソフトバンクショップでのみ受付しております。「あんしんフィルター」アプリケーションのアンインストールだけでは、サービスの解除(制限なしの状態に戻す)にはなりません。

「利用時間の管理」「利用状況の確認」「位置情報の確認」などの機能を追加することができます

Q 夜更かししてしまわないかしら？



A 利用時間の管理

スマートフォンを利用できる時間を保護者が設定できます。スマホに夢中になって、勉強や就寝の妨げになることを防止します。
※iPhone、iPadの場合はインターネットブラウザのみ適用

Q 知らない人と連絡をとっていないかしら？



A 利用状況の確認

インターネットの利用履歴、電話の通話履歴、メール履歴などを管理者画面から確認することができます。不審な人物と連絡をしていないかなど見守ることができます。
※iPhone、iPadの場合はウェブの閲覧履歴のみ適用

Q 今どこにいるのかしら？



A 位置情報の確認

お子さまの位置情報を地図で確認できます。連絡がとれない場合なども居場所を確認できるので安心です。
※iPhone、iPadの場合はご利用いただけません

そのほか「閲覧制限の詳細設定」が可能です。



ケータイをご利用の場合はこちら

『ウェブ安心サービス』

月額利用料

無料

ソフトバンクのネットワーク上で、ウェブアクセスを制限するサービスです。青少年に不適切なサイトへのアクセスを制限します。

アクセス制限は4段階からお選びいただけます。

Yahoo!きっず [小学生程度]

ウェブ利用制限 [中学生程度]

ウェブ利用制限(弱) [高校生程度]

ウェブ利用制限(弱)プラス [高校生程度]

ウェブ安心サービス(フィルタリング)の種類を選択、設定いただくと有料コンテンツを購入する際、一部の3Gケータイでは暗証番号認証が行われるようになります。

お申し込み方法

My SoftBankまたは、お電話、ソフトバンク取扱店にてお申し込みください。
※解除のお手続きは、ソフトバンク取扱店のみ受け付けております。



『あんしんフィルター』の設定方法

利用料 無料



1 お申し込み

My SoftBank、お電話、ソフトバンクショップおよびソフトバンク取扱店にてお申し込み

2 『あんしんフィルター』アプリのダウンロード

お子さまがご利用中のiPhone、iPad、4Gスマートフォン、タブレットに、アプリをダウンロードします。

iPhone iPad

をご利用の方

App Store

でダウンロード



※アプリのダウンロードにはApple IDが必要です。iPhone、iPadはじめてガイドをご確認ください。

4Gスマートフォン タブレット

をご利用の方

Google Play™

でダウンロード



あらかじめインストールされています。



3 管理者登録

お子さまがご利用中のiPhone、iPad、4Gスマートフォン、タブレットで設定をしてください。



1 アイコンをタップ



2 「次へ」ボタンを押し、サービス概要を読み進める



3 サービスご利用規約を確認し、「同意する」を押す



4 メールアドレスを入力し、「次へ」を押す



5 「パスワード」を入力し、「次へ」を押す

メールをすぐに確認できない場合

PCメールのため、自宅ではメールが確認できない時などは、「すぐに登録する」を押す



6 入力した内容を確認した上で、「確認メールを送信する」を押し、確認メールの受信を確認する
確認メールは保護者さまの端末で確認ください



7 確認メールの確認ができたなら、「受信が確認できたので登録する」を押す
すぐにメールの受信が確認できなかった場合、「今は確認しないで登録する」を押す



8 登録完了
上の画面が表示されたら、お子さまにスマートフォンをお渡しいたください。

4 フィルタリング強度を設定する ※保護者のスマートフォン・PCで設定します。

強度は加入時に選ぶことができます。



1 登録したメールアドレスとパスワードを入力し「ログイン」を選択



2 現在設定されているフィルター強度から変更する場合は「設定」を選択



3 設定したいモードを選択



4 「OK」を選択



6 「OK」を選択



6 設定完了

「あんしんフィルター」以外の対応

人気アプリを利用する際の制限設定

お子さまがよく使う人気のアプリでも、不適切なものを除外する、不特定多数の他人とやりとりを禁止する設定をしておくとお心です。

設定対応	掲載ページ(URL)	主な対策
インターネット協会	「その時の場面集」 https://www.iajapan.org/bamen/	・SNSアプリの安全設定、削除対応など 総合ガイド
Twitter	「セーフティセンター」 https://about.twitter.com/ja/safety	・フォローされたくない人をブロックするなど
YouTube	「セキュリティ センター」 https://www.youtube.com/yt/policyandsafety/ja/safety.html	・子どもに有害な動画を表示させないなど
LINE	「安心安全ガイド」 https://line.me/safety/ja/index.html	・ID検索を防ぐ ・知らない人に友だち追加させないなど

iPhoneの機能制限

iPhone、iPad本体の機能制限で、ウェブとアプリのフィルタリングをすることができます。
iPhone、iPadをご利用の方は必ず、「あんしんフィルター」に加えて、「Safari(サファリ)の無効化」と「アプリの利用制限」の設定もしてください。

「Safariの無効化」の設定

以下の手順で「Safari」の無効化をお願いします。インターネットは「あんしんフィルター」のアプリを使ってご利用ください。



※パスコードは必ず保護者の方が設定してください。



利用するには？

- お子さまのiPhoneで設定。
- 保護者が決めた「機能制限設定用パスコード(暗証番号)」を入力しないと変更できない仕組みになっています。

年齢にふさわしくないアプリの利用制限

アプリにはそれぞれ年齢レート(年齢制限)が設定されています。許可する年齢レートを選択することで、年齢にふさわしくないアプリを利用できないようにします。



※パスコードは必ず保護者の方が設定してください。

年齢レートは4種類(4+ 9+ 12+ 17+)あります。数字は年齢の目安を表しています。

4+ 倫理的に好ましくない内容は含まれていません。

9+ 暴力的表現を含むアニメ、ファンタジー、成人向けの内容、ホラーを題材にした内容が含まれている可能性があるため、9歳以下には不適切とみなされることがあります。

12+ 乱暴な言葉遣い、暴力的表現を含むアニメやファンタジーあるいはリアルな暴力的表現、成人向けの内容や露骨なテーマ、疑似ギャンブル等の内容が含まれている可能性があるため、12歳以下には不適切とみなされることがあります。

17+ 乱暴で攻撃的な言葉遣い、リアルな暴力的表現、成人向けの内容、ホラー、露骨なテーマ、性的な内容、ヌード、アルコール、ドラッグなどが頻りに含まれている可能性があるため、17歳以下には不適切とみなされることがあります。

親子で話し合おう！ スマートフォン使用のルールと マナー

安全で楽しいスマートフォン利用のために、親子で話し合きましょう！

- その1 トラブルから身を守る対策をとりましょう
- その2 家庭でルールを決めましょう
- その3 社会的マナーを守りましょう

その1 トラブルから身を守る対策をとりましょう

トラブルを避けるために子どもに伝えること

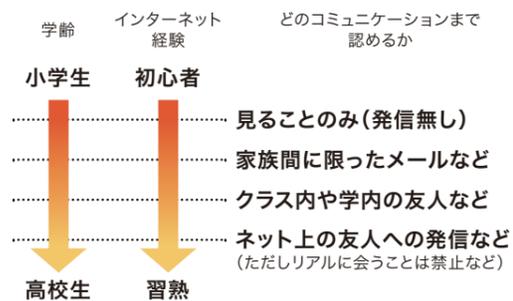
- インターネット上に、自分や友達の個人的な内容(名前、学校、クラスなど)を公開しない
- インターネット上で知り合った人には会わない
- 知らない相手からの電話に出ない
- 知らない人からのメールは無視することが基本、届いたら保護者に報告して削除する
- インターネット上で自分や友達が誹謗中傷されるなど、いじめと思う内容はすぐ保護者に相談する

- 迷惑メールの防止設定などの対策も行いましょう
⇒ 設定は、My SoftBank「メールの設定」から
- トラブルが起きたらすぐに保護者に相談すると約束しておきましょう
⇒ 本冊子の裏面「困った時の相談窓口」を参照



成長に応じたコミュニケーションの範囲

コミュニケーションのためのツール(YouTube、Twitter、LINEなど)を使わせる判断をする場合、「発信すること」が出来ますが、発信については「フィルタリング」で制限することが出来ません。「発信すること」においては子どもの責任感や発信する相手への想像力、思いやり、社会的な感覚などが求められます。子どもたちが、学校や社会、家庭でのさまざまな実体験など通して身につけていく段階に合わせて、コミュニケーションの範囲をきめましょう。



Pick Up SNSは、文字でのコミュニケーションの際に言葉足らずですれ違いが起きることがあります。スタンプなどで気持ちを伝える気配りもありますが、すれ違いそうなときは直接会って話すことが大切です。

例)

髪切ったよ♪



かわいくない

「かわいくない。」とも「かわいくない?」ともとれる

かわいくない? ❤️❤️

かわいいね!とほめていることが伝わる

その2 家庭でルールを決めましょう

- 利用時間や場所を決める
- 食事中や入浴中は使わない
- 利用する目的をはっきりさせる
- 子どもと一緒に利用状況をチェックする(インターネットの閲覧状況や利用時間など)
- インターネット利用のリスクを話し合う
- 学校で決められたスマホに関するルールを守る
- アプリや電子書籍・ゲームなど、料金が発生するものは保護者と相談して購入を決める
- トラブルが起きたらすぐに保護者に相談する

- ルールを破った時の約束事(一週間使用禁止など)を決めておくといいでしょう。
- 子どもの成長や興味関心に合わせて、ルールや設定は定期的に見直しましょう。



その3 社会的マナーを守りましょう

- 歩きながらや、自転車に乗りながらなどの「ながらスマホ」をしない
- お店で本や雑誌などを撮影しない
- お店などで勝手に充電しない
- メールやSNSを送る時は、受け取った相手のことを考え文章の表現や時間に配慮する
- インターネット上に他人を不快にさせる文章や画像を投稿しない
- インターネット上に許諾を得ていない他人の写真や情報を投稿しない



子どもたちとスマートフォン

～保護者のみなさまに、考えて欲しいこと～

子どもたちのスマホ利用の実態を研究し、教育現場で教師や保護者に向けた情報発信を行っている兵庫県立大学の竹内和雄准教授に、親子でルールづくりをする重要性について伺いました。

親子でルールづくりを！

兵庫県で、全県民を対象に「18歳未満に対するインターネット利用のルール作りを支援することを義務づける」条例ができました。条例が必要なほど、大きな問題になってきたということです。兵庫県だけの問題ではなく、ワンクリック詐欺、ネット上の出会い、高額課金、ネット依存など、マスコミは連日、子どもとスマートフォンについて報じています。特に昨今、小学生に急速に普及しています。2015年夏の私の兵庫県での調査では、小学校高学年で日常的にネット接続しているのは9割を超えています。そういう現状なので、多くの子どもが被害者になっており、加害者になるケースも珍しくありません。

トラブル多発の大きな要因は、フィルタリング設定率の急激な低下です。18歳未満の携帯電話にはフィルタリングの設定が義務付けられていて、解除するには保護者の同意が必要です。にもかかわらず、最近の調査では半数近くが解除していて、非常に危険です。フィルタリングなしでスマートフォンを触らせることは、繁華街を子どもだけで歩かせるようなものです。最近では保護者のスマートフォンを使ってトラブルに巻き込まれる小学生が増えています。保護者のスマートフォンにはフィルタリングがかかっていないからですが、そう

いうことを含めて、高校卒業までの子どもに使わせる場合は、フィルタリングをかけさせておくことが大人の責務です。

また、フィルタリングだけでは、ネット依存やネットいじめ等は防ぐことはできません。各家庭や学校でのルールづくりが必要です。大人が一方向的に押し付けるのではなく、親と子ども、教師と子ども、子ども同士、それぞれが意見を出し合って、それぞれの環境にふさわしいルールをつくると効果的です。ルールづくりの観点は、①時間(何時に終わる、食事中は禁止等)、②マナー(悪口を書かない等)、③出会い(知らない人とやりとりしない等)、④お金(課金するときは保護者に相談する等)です。特に①時間は重要で、決まった時間に電源を切って居間等で充電し、布団に持ち込まないことをルールにしておかないと、延々と夜中までやりとりが続きます。悪い習慣がついてからは遅いので、持ち始めが肝心です。

ルールを守ればスマートフォンは便利ですが、使い方を間違えばたいへんなことになります。子どもたちが危険性も理解した上で賢くスマートフォンを使える環境を整えましょう。

(日本教育新聞2016年3月28日付)



竹内和雄(たけうち かずお)

1965年、大阪府生まれ。兵庫県立大学環境人間学部准教授。神戸大学教育学部卒、兵庫教育大学大学院修士課程修了。公立中学で20年間、生徒指導主事などを担当。寝屋川市教委指導主事を経て、2012年より現職。生徒指導を専門とし、ネット問題、いじめ、不登校など課題を持つ子どもへの対応方法について研究している。文部科学省、総務省などで、子どもとネット問題についての委員を歴任。著書「学校や家庭で語り合うスマホ時代のリスクとスキル」(北大路書房)など多数。ウィーン大学客員研究員。



現代の子どもたちにとって、スマートフォンはなくてはならないツール。連絡やコミュニケーション、情報収集の手段としてはもちろん、学習やスポーツの能力向上などに活用する機会が広がっています。高校生以前にスマートフォンを所有し始めた生徒が4割以上[※]というデータもあり、小・中学生の段階で、適切なスマートフォン使用に関する教育を行うのが効果的だと考えられています。子どもたちは学校単位で自らスマートフォンの利用ルール作りを行うなど、主体的に、適切にスマートフォンを使いこなそうとしています。お父さまが安全に楽しくスマートフォンを利用するためには、保護者が正しい知識を持ち、適切なサポートをできることが大切です。

※全国普通科高等学校長会 生徒指導研究委員会調べ

困った時の相談窓口

警察相談専用電話

#9110

消費者ホットライン(国民生活センター)

188 または <http://www.kokusen.go.jp/map/>

警察庁インターネット安全・安心相談

<https://www.npa.go.jp/cybersafety/>

都道府県警察の少年相談窓口

<https://www.npa.go.jp/higaisya/shien/torikumi/madoguchi.htm>

通販110番(日本通信販売協会)

<http://www.jadma.org/consumers/dm110/>

24時間子供SOSダイヤル(文部科学省)

0120-0-78310(なやみ言おう)

子どもの人権110番(法務省)

0120-007-110

チャイルドライン

0120-99-7777 または <http://childline.or.jp/supporter/>

迷惑メール相談センター

03-5974-0068 または <http://www.dekyo.or.jp/soudan/>

IPA 情報セキュリティ安心相談窓口

<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/>

ソフトバンク サポート センター

<https://www.softbank.jp/mobile/support/contact/general/>

制作・発行

日本教育新聞社